

天体ドーム予定表

(結城市民情報センター4階)

7月

2023年
(令和5年)



	月齢	観望する天体
1(土)	13	太陽・星雲・星団・火星・金星
6(木)	18	星雲・星団・火星・金星
7(金)	19	〃
8(土)	20	太陽・星雲・星団・火星・金星
9(日)	21	太陽
13(木)	25	星雲・星団・火星・金星
14(金)	26	〃
15(土)	27	特別観望
17(月祝)	29	太陽・星雲・星団・火星・金星
20(木)	2	星雲・星団・火星・金星・月
21(金)	3	〃
23(日)	5	太陽/コスミックスタディー
27(木)	9	星雲・星団・火星・月
28(金)	10	〃

木・金	18:00～19:50
土・祝	14:00～16:20(昼の部) 17:30～19:50(夜の部)
日	9:00～11:50(午前の部) 13:30～15:20(午後の部)

7月23日(日) 14:00～15:00

★コスミックスタディー★

天文や宇宙についてのQ&Aの時間になりますので、観望はご遠慮いただくことがありますので、ご協力をおねがいします。

※特別観望 7月15日(土)

(昼)14:00～16:20 (夜)17:30～20:50

テーマ

「一番星見つけた～」

★天体観望について★

・体調のすぐれない方は入場をご遠慮ください。

○天候や時間帯により観望ができないときは、施設見学やプラネタリウム番組の視聴も可能です。

7月7日は七夕です

メモ

織姫「ベガ」は月の舟で彦星「アルタイル」に逢いに行き、人々は舟に願いを託しました。7月7日は、二つの星と天の川はまだ東の空にあり、天頂でドラマが展開するのは8月の伝統的な七夕の頃となります。

いんぷおめーしょん!

★人工衛星をさがそう!

ISS (国際宇宙ステーション) など...

見える日時と方角、衛星の情報を提供いたします。



土星の環は、なぜ消える

地球から見える土星の位置が替わることにより、15年周期で、環が見え隠れます。そして2025年には、環が消えて見えなくなる現象が起こります。



なるほど! まめ知識

土星は10月ぐらいから観望シーズンを迎えます。望遠鏡で観察すると環や衛星タイタンが見えるでしょう。その後、惑星が登場して参ります。お楽しみに!

ちょうど見頃の傾きをした土星です。美しいですね!!



ヒューマンドーム com

～ アウトドア派の宙男子くんからお別れのメッセージを～

大阪本社から、5年間の出張勤務で結城へ。明るく元気なN氏のお話。たびたび天体ドームに來台されました。流星群イベントにも参加して下さいました。

会社の送別会の夜、わざわざ足を運んでいただき、感謝の言葉をいただきました。楽しんでいただけたとのこと、大変うれしく感じました。

こちらこそありがとうございました。

ドーム長

♡ ハートフルプラネタリウムminiを公開しています ♡

※ご利用は無料です。予約の必要はありません

TEL0296-34-0150

URL: <http://infoyuki.ycsf.or.jp/>